

## 第31回 全国中学校バスケットボール大会

～ 青い海 輝く 島根で君は神話になる～

【試合結果】

NO.76

男子 決勝トーナメント		(準決勝)					
日時	平成13年 8月 20日(月)	10:55～					
会場	松江工業高校体育館	Aコート	第2試合				
結果	湖東中 55 (島根)	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>25</td><td>25</td></tr> <tr><td>30</td><td>23</td></tr> </table>	25	25	30	23	飛幡中 48 (福岡)
25	25						
30	23						
主審	神田 亮一	副審	玉木 彰治				

【個人トータル表】

湖東中 (島根)						
番号	氏名	得点	3P	2P	F T	反則
4	安部 潤	10	2	2	0	3
5	青砥 宗一	16	0	7	2	4
6	佐藤 洋輔	6	2	0	0	1
7	浜崎 裕介	12	0	6	0	4
8	北川 卓也	0	0	0	0	0
9	林 信悟	11	0	4	3	0
10	津森 康介					
11	井川 雄介					
12	山根 翔太					
13	万代 豪					
14	岩田 佑介					
15	列田 歩					
16	須山 史彬					
17	荒川 智志					
18	吉岡 毅					
合計		55	4	19	5	12

飛幡中 (福岡)						
番号	氏名	得点	3P	2P	F T	反則
4	山下 泰弘	16	1	6	1	0
5	廣政 秀太					
6	立花 大介	6	0	3	0	3
7	山本 優	11	0	5	1	0
8	花田 祐宣					
9	山本 守	9	1	3	0	3
10	内田 哲広					
11	河本 直也	0	0	0	0	0
12	高藤 久大					
13	灘 吉賢人					
14	木下 寛隆	6	0	2	2	4
15	徳部 勝也					
16	安田 大佑					
17	中村 智也					
18	和田 俊一郎					
合計		48	2	19	4	9



男子準決勝、地元島根県の湖東中と予選リーグ2位上がりながらも接戦を制してきた九州代表の飛幡中との対戦。湖東はマンツーマンディフェンス、飛幡は1-3-1のゾーンディフェンスでスタート。湖東は、シュート確立が低く攻め込めないが、青砥、浜崎のゴール下シュート、オフェンスリバウンドからのシュートなどで加点。一方の飛幡は、湖東の高さを意識し、シュートが微妙にずれるものの、立花のスピードあるカットインからのシュートやパスで応戦し、互角の立ち上がり。中盤以降、湖東の佐藤の3Pシュート、青砥のゴール下シュートで一時は9点差をつける。しかし、湖東青砥が3つ目のファウルを犯し、交代。この後、飛幡はパスカットからの速攻で反撃に転じ、残り10秒で同点に追いつき、前半を25-25で終了。

後半、ファウルの多い湖東は、2-3ゾーンディフェンスに変え、ファウルをおさえようとする。しかし、安部が3つ、浜崎が4つファウルを犯し、苦しい展開。飛幡はこのチャンスに山下が3Pシュートやポストからのシュートで優位に進める。一方の湖東も安部の3Pシュートや林のミドルシュートで流れを取り戻す。ディフェンスも厳しくなり、簡単にシュートを打たせず、残り2分16秒で8点差をつける。ここで飛幡も最後のねばりを見せ、山本のカウントワンショットで3点差までつめる。しかし、最後には湖東が確実にボールを支配し、ゴール下で連続ゴール。追いすがる飛幡を結局55-48で振り切った。

記録者 杉谷 崇(県バス)  
寺井 進(県バス)

【トーナメント戦績】

